

様式1

中部運輸局三重運輸支局長 殿

裏面は運賃記載例

届出日

令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日

新規

貨物軽自動車運送事業経営届出書

今般、貨物軽自動車運送事業を経営したいので、貨物自動車運送事業法第36条及び同法施行規則第33条又は第34条の規定により、関係書類を添えて届出いたします。

車両の名義にする氏名又は法人名を記載

氏名又は名称並びに代表者の氏名及び住所(主たる事務所)
ふりがな みえ たろう
氏名又は名称 三重 太郎 (通称名: 三重軽運輸)
代表者氏名 同上
住所 三重県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地
電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

事業計画の内容 (住所と同じ場合は、口欄にチェックを入れる)

営業所の名称及び位置

営業所名 位置
本店営業所 住所に同じ

事業用自動車の種別ごとの数

Table with columns: 軽(普通), 軽(霊柩), 二輪. Rows: 車両数, 乗車定員. Includes callout: 1両につき8mが目安

自動車車庫の位置及び収容能力

位置 住所に同じ
営業所からの距離 0 m
収容能力 8 m²

乗務員の休憩又は睡眠のための施設の位置及び収容能力

位置 住所に同じ
収容能力 9.72 m²

運送約款 (該当する項目の口欄にチェックを入れる)

- 標準貨物軽自動車運送約款(平成15年国土交通省告示第171号)
標準貨物軽自動車引越運送約款(平成15年国土交通省告示第172号)
その他運送約款

収容能力の目安 6畳間: 9.72m²

運行管理体制を記載した書面

Table with columns: 所属営業所名, 運行管理の責任者氏名. Values: 本店営業所, 三重 太郎

中部運輸局三重運輸支局長 殿

宣誓書

- 届出にかかる自動車車庫については、私に使用権原があることを宣誓します。
届出にかかる自動車車庫の土地・建物は、都市計画法等の関係法令に抵触しないことを宣誓します。

令和 〇〇年 〇〇月 〇〇日 住所 三重県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地
氏名又は名称 三重 太郎

【備考:届出を郵送にて提出される方へ】

- この届出を正副各1通(副はコピーでも可能) ②住所を記載した返信用封筒(所定の額の切手を貼ったもの)を同封の上、郵送して下さい。
〒514-0303 津市雲出長常町字六ノ割1190-9 三重運輸支局 輸送担当(軽貨物)あて TEL:059-234-8411

運賃及び料金設定届出書

貨物自動車運送事業法報告規則第2条の2に基づき、運賃及び料金を設定したので、下記のとおり届出いたします。

1. 氏名又は名称並びに代表者の氏名及び住所	
ふりがな	みえ たろう
氏名又は名称 <small>(主たる事務所の名称)</small>	三重 太郎 (通称名: 三重軽運輸 )
代表者氏名	同上
住所 <small>(主たる事務所の位置)</small>	三重県○○市○○町○丁目○番地
電話番号	○○○○-○○-○○○○
2. 事業の種類	
貨物軽自動車運送事業	
3. 設定した運賃及び料金を適用する運行系統又は地域	
三重県	三重県以外からの荷物の発地がある場合は、該当する県をすべて記載。
4. 設定した運賃及び料金の種類、額及び適用方法 (※運賃料金表を添付の場合は、「別添のとおり」と記載してください)	
種類	時間制運賃 距離制運賃 メール便運賃
運賃及び料金の額	1時間まで ○○円 …… ○○キロまで ○○円 …… 1通につき ○○円 ……
適用方法	○○運送との契約に限る
5. 実施年月日	
令和 ○○年 ○○月 ○○日	
6. 設定する理由	
新たに貨物軽自動車運送事業を開始したため	
7. その他	

【備考】

・本届は貨物軽自動車運送事業経営届と同時に届出が可能です